

金沢市DXアクションプラン2.0

2026年1月策定



金沢市DXアクションプラン2.0

インデックス

1. プランの趣旨	
1. 1. 策定の趣旨	01
1. 2. プランの位置づけ	02
1. 3. 国・金沢市の動向	03
1. 4. プランの期間	04
1. 5. 推進体制	04
2. 取り組み	
2. 1. 基本理念	05
2. 2. 行動指針	05
2. 3. 取組方針	06
2. 4. 取り組みの方向性	07

1 趣旨

1.1. 策定の趣旨

本市では、平成31(2019)年2月に「金沢市ICT活用推進計画」を、令和3(2021)年3月に「金沢市デジタル戦略」を、令和5(2023)年2月に「金沢市DXアクションプラン」を順次策定し、この間、国の「自治体DX推進計画」や「デジタル田園都市国家構想」などとの関係性の確保を図りながら、ペーパーレス原則への転換のもと、電子申請やキャッシュレス決済の拡充をはじめ、RPAやAI-OCRの導入、デジタル人材の育成などを通じ、DXの土壌の醸成から、デジタルの「社会浸透」に向けた取組を推進してきました。

一方で、金沢市都市像「未来を拓く共創文化都市・金沢」(令和5(2023)年12月議決)の実現に向けた行動計画である「未来共創計画」(令和6(2024)年2月策定)では、「あらゆる分野におけるデジタル化の推進」が横断的視点として掲げられていることから、この計画との整合を図りながら、「金沢市DXアクションプラン」に掲げた基本理念及び行動指針を継承しつつ、デジタルの「社会浸透」から「社会実装」に向けた取組を推進するため、今般「金沢市DXアクションプラン2.0」として取りまとめました。

近年の生成AIの急速な普及など、社会環境が大きく変化していく中で、未来の金沢がデジタル変革を通じて、全ての人が便利に暮らし、幸せを実感できるまちとなるよう、DXの取組を進めていきます。



1 趣旨

1.2. プランの位置づけ

(1) 上位計画及びその他計画との関係

◎ 未来共創計画(2024年2月策定)

金沢市都市像「未来を拓く共創文化都市・金沢～すべての人々と共に、心豊かで活力ある未来を創る～」(2023年12月議決)の実現に向けた行動計画

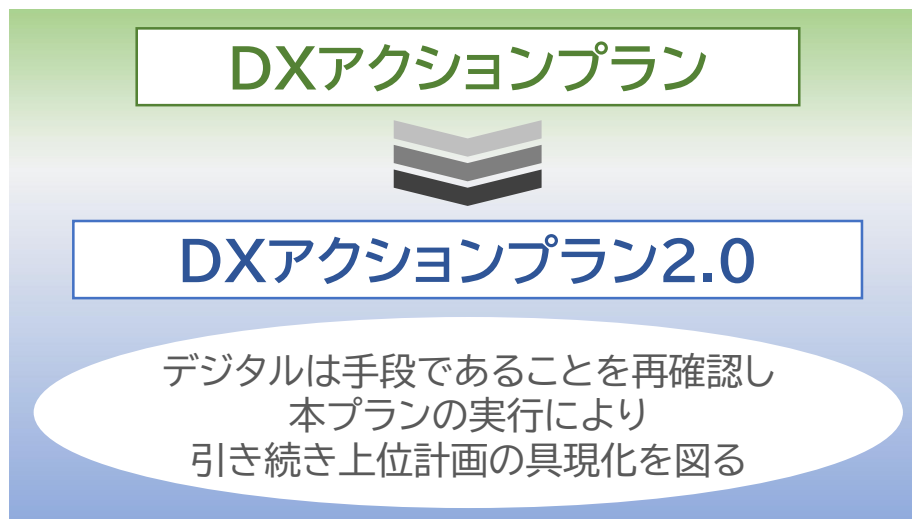
◎ 第3次金沢版総合戦略(2024年3月策定)

◎ デジタルにより市民サービス向上を目指す本市の指針

◎ 個別計画におけるデジタル分野を補完

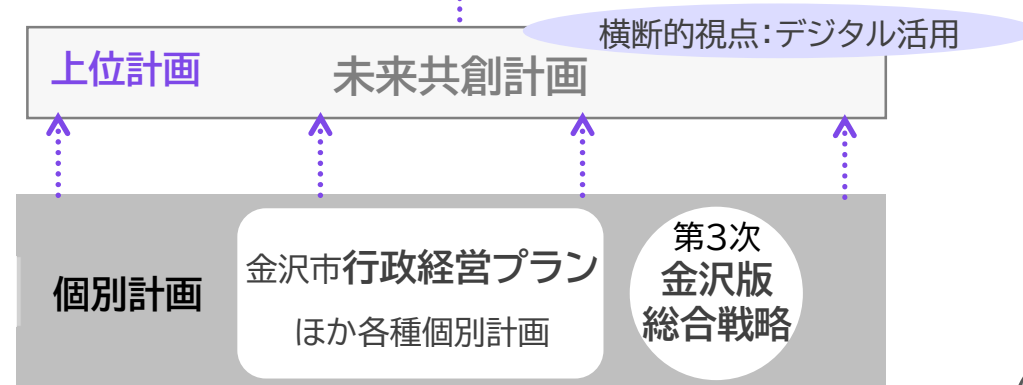
◎ 「金沢市行政経営プラン」(2023年2月策定)と連携

◎ 「金沢市DXアクションプラン」の後継



補完・具現化

補完・連携



1 趣旨

1.2. プランの位置づけ

(2) 国・金沢市の動向

金沢市ICT活用推進計画

2019.2

金沢市デジタル戦略

2021.3

金沢市DXアクションプラン

2023.2

金沢市DXアクションプラン2.0

2026.1

自治体DX推進計画

2020.12

デジタル・ガバメント実行計画

2018.1

官民データ活用推進基本計画

2017.5閣議決定(内閣府)

デジタル社会の実現に向けた重点計画

2021.12～毎年度閣議決定(デジタル庁)

デジタル田園都市国家構想

2022.6閣議決定(内閣府)

地方創生2.0基本構想

2025.6閣議決定(内閣府)

まち・ひと・しごと創生総合戦略

2019.12閣議決定(内閣府)[第2期]

デジタル田園都市国家構想総合戦略

2022.12閣議決定(内閣府)

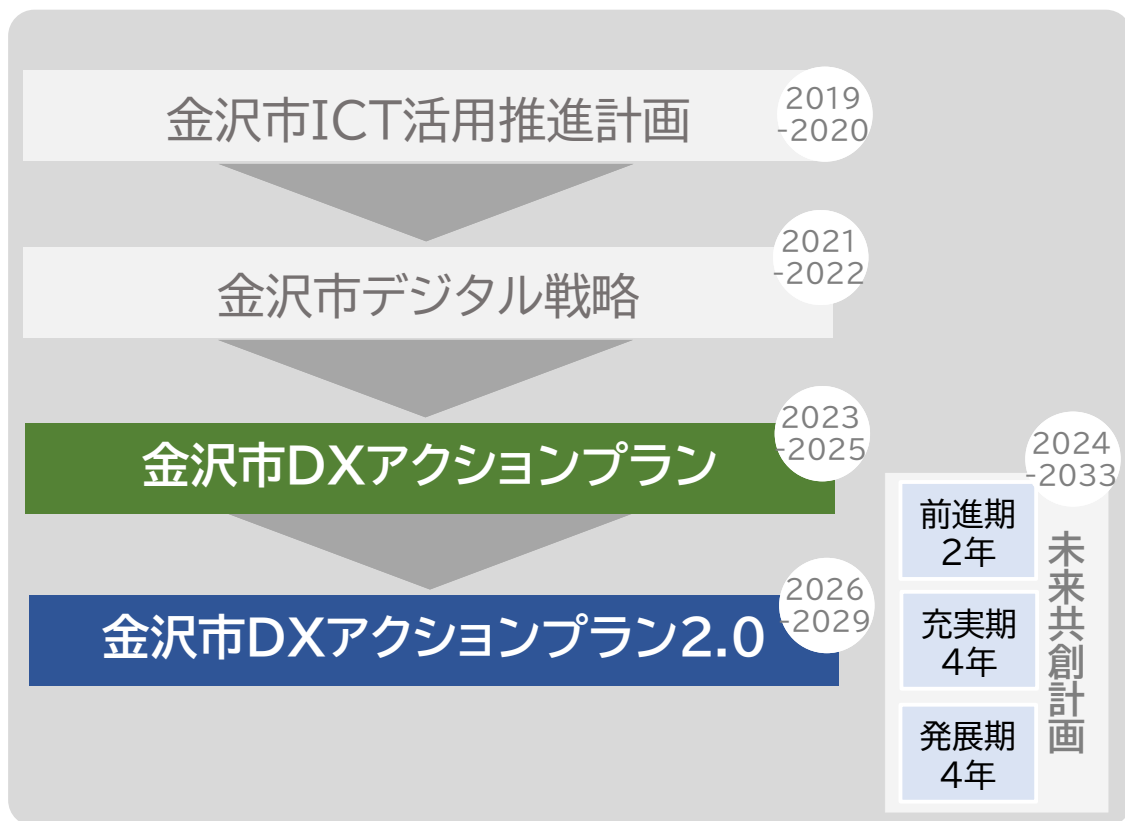
地域未来戦略(予定)

2026.5頃

1 趣旨

1.3. プランの期間

「未来共創計画」(計画期間:10年間)の「充実期」にあわせ、令和8(2026)年度～令和11(2029)年度の4か年とします。なお、デジタル技術進展の速度に鑑み、毎年、時点修正を行う動的なプランとします。



1.4. 推進体制

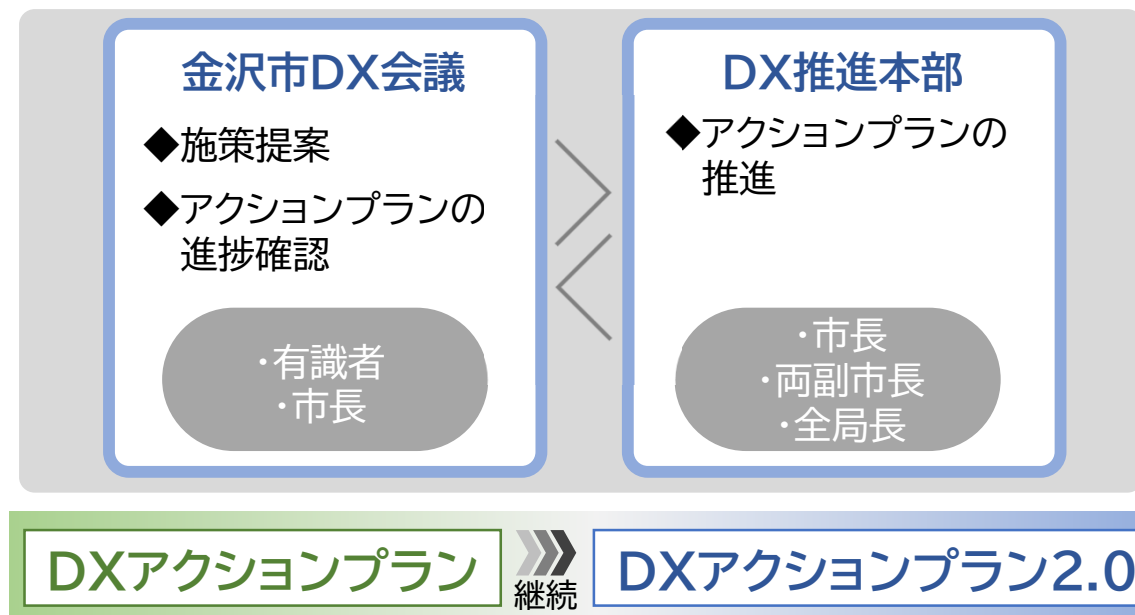
外部有識者会議と庁内横断組織によってプランを推進します。

(1) 金沢市DX会議

有識者及び市長で構成する金沢市DX会議を開催し、本市のDX推進に必要な施策等を議論します。

(2) DX推進本部

市長を本部長とする庁内横断組織を設置し、情報共有や施策の横展開を図ります。



2 取組

2.1. 基本理念

全ての人が便利に暮らし、
幸せを実感するまちへ

「全ての人が便利に暮らし幸せを実感するまち」をめざし、DXによる質の高いサービスを創り続けることで、地域の幸福度や、まちの持続可能性を高めていきます。

DXアクションプラン



継続

DXアクションプラン2.0

2.2. 行動指針

プランの実践・推進にあたり、次の行動指針に基づき取り組みます。

市 民 目 線

市民の利便性向上に取り組みます

ス ピ ード 感

社会の変化に迅速に対応して取り組みます

チ ャ レ ン ジ

できることから積極的に取り組みます

成 果 検 証

成果と検証を重視して取り組みます

デジタルファースト

デジタルの活用を前提に取り組みます

DXアクションプラン



継続

DXアクションプラン2.0

2 取組

2.3. 取組方針

基本理念であるデジタルにより「全ての人が便利に暮らし、幸せを実感する」ための取組を推進します。

このプランでは、デジタルの「社会浸透」と「社会実装」に資する施策全般を推進することを基本としつつ、「あらゆる分野におけるデジタル化の推進」が未来共創計画の5つの基本方針の横断的視点とされていることも踏まえ、デジタルを活用して、**全ての人のための利便性の向上**と、**市民・大学・企業などの多様な主体と共創ができる環境の整備**に向けて、利用者の視点を大切にして施策を展開していきます。

DXアクションプラン

産業

地域

文化

教育



DXアクションプラン2.0

未来共創計画

世界に誇る伝統と創造の文化が息づくまち ～魅力づくり～

多様な人々が共生し、心豊かに暮らせるまち～暮らしづくり～

共に学び、未来を創る人を育むまち ～人づくり～

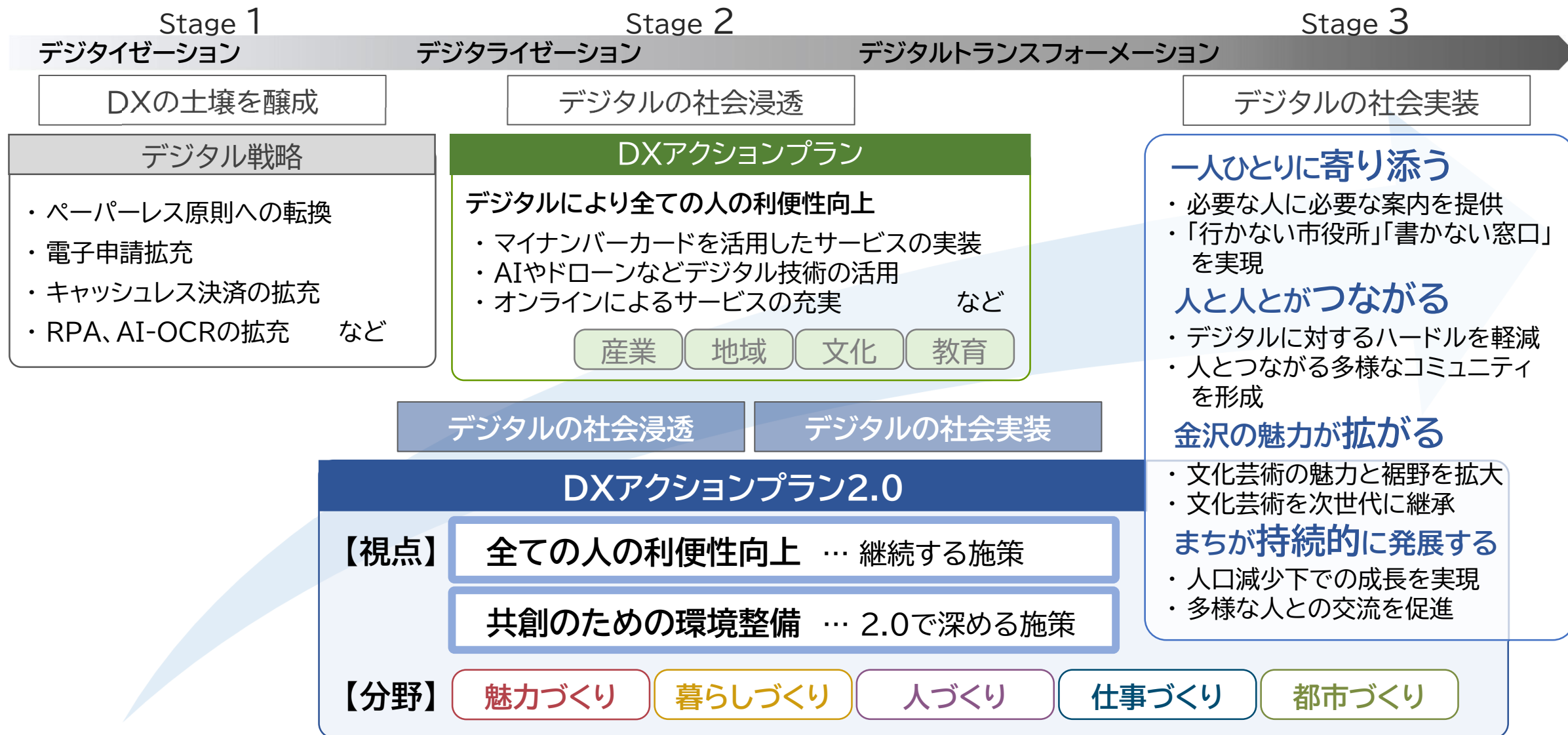
創造・変革により成長するまち ～仕事づくり～

活力と個性があふれ、安全で持続可能なまち ～都市づくり～

これら5分野にて
重点的に
施策を展開

2 取組

2.4. 取組の方向性



2.4. 取組の方向性

【視点1】 全ての人の利便性向上

DXアクションプラン



DXアクションプラン2.0

デジタルにより、全ての人のための利便性向上に向けて、利用者の視点を大切にして施策を展開

- ・ 電子申請、電子納付の充実
- ・ マイナンバーカードの活用による安全・安心・便利な行政手続の整備
- ・ 生成AIを活用した手続きや応答の自動化
- ・ 庁内事務のデジタル化、生成AI活用の推進

【視点2】 共創のための環境整備

DXアクションプラン2.0

デジタルにより、市民・大学・企業などの多様な主体と共創ができる環境の整備に向けて、
利用者の視点を大切にして施策を展開

- ・ 情報(データ)、地域課題、意見、発想、技術等を共有できる場の構築
- ・ あらゆる分野でのデジタル人材の育成
- ・ 金沢とつながる人々が交流できる機会の創出
- ・ デジタルデバイドの解消に向けた取組の推進

※個別の施策は令和8年6月頃に掲載

2.4. 取組の方向性

DXアクションプラン2.0

【分野1】魅力づくり

世界に誇る伝統と創造の文化が息づくまちの実現に向けたデジタル施策を推進

【分野2】暮らしづくり

多様な人々が共生し、心豊かに暮らせるまちの実現に向けたデジタル施策を推進

【分野3】人づくり

共に学び、未来を創る人を育むまちの実現に向けたデジタル施策を推進

【分野4】仕事づくり

創造・変革により成長するまちの実現に向けたデジタル施策を推進

【分野5】都市づくり

活力と個性があふれ、安全で持続可能なまちの実現に向けたデジタル施策を推進

DXアクションプラン

産業

生産性の向上と価値の創造

地域

住民相互の交流と連帯意識の醸成

文化

「文化都市 金沢」を推進

教育

誰もが学び成長



金沢市DXアクションプラン2.0

令和8年(2026年)1月策定

発行 金沢市

編集 金沢市都市政策局デジタル政策課